みんなあつまれ！HATTI（ハッチ）

1月28日(日)、本町通りに新しくできたスペース「HATTI」で、プレオープニングイベントが開催されました。

商店街にある空き店舗を利活用し、にぎわいを生み出す取り組みとして「まちなかにぎわい創出事業」を実施。その拠点となるのがHATTIです。本町通りに面した空き店舗を一部解体・改修し、イベントなどに利用できるよう、工事を行いました。

この日開催されたプレオープニングイベントには、町内外から約40名の方が参加。実際に使用するイスや照明器具を作るワークショップを行いました。

参加された方からは、「自分の手作りの椅子が使われることで愛着がわきます。早く使ってみたい！」などの声が聞こえ、大人も子どもも笑顔でいっぱいのイベントとなりました。

フェイスブックページで最新情報を公開しています。ぜひ「HATTI」で検索してみてください。

子どもたちに本の贈りもの

2月28日(水)、美濃加茂市の株式会社和泉から、八百津の子どもたちへと、図書35冊を寄贈していただきました。

贈られた本は、町内の小・中学校に設置されます。ありがとうございました。

認知症に優しい町を子どもたちと一緒に

町は「認知症になっても住み慣れた場所で暮らしたい」という希望に沿える、認知症に優しい町を目指し、「認知症サポーター」の養成に力を入れています。

1月25日(木)、和知小学校5年生を対象に、「認知症サポーター養成講座」が開講されました。

講座に参加した児童たちは、和知地区の民生児童委員さんと一緒に、年を取ると体やこころにどのような変化が起こるかを話し合ったり、寸劇をとおして認知症をわずらった方への接し方を学びました。

児童の一人は「認知症のことはほとんど知らなかったけれど、今日学んだことを生かして、おじいちゃんおばあちゃんが認知症になったらサポートできるようになりたい」と話してくれました。

心優しいサポーターたちの活躍を期待しています。

大切な文化財を火災から守る！

1月26日(金)、伊岐津志地内の明鏡寺で、消防訓練・消防設備点検が行われました。明鏡寺の観音堂は、昭和52年6月27日に国の重要文化財に指定されています。

この訓練・点検は、毎年1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、室町時代に建立された貴重な建造物である明鏡寺観音堂を火災から守るため、毎年行われています。

この日の境内の気温は-3℃。境内の池も厚く凍っており、極寒の中での訓練となりました。

八百津町こども処理委員会
八百津町長　加藤　良

交付申請書
私は、裏面の者を代理人と定め、見出しの補助金の交付申請、請求および受領に関する一切の権限を委任します。
㊞

住所（郵便番号）
氏名（受任）者名印
※代理人（受任）者が記入押印し町内登録印店へ提出ください。